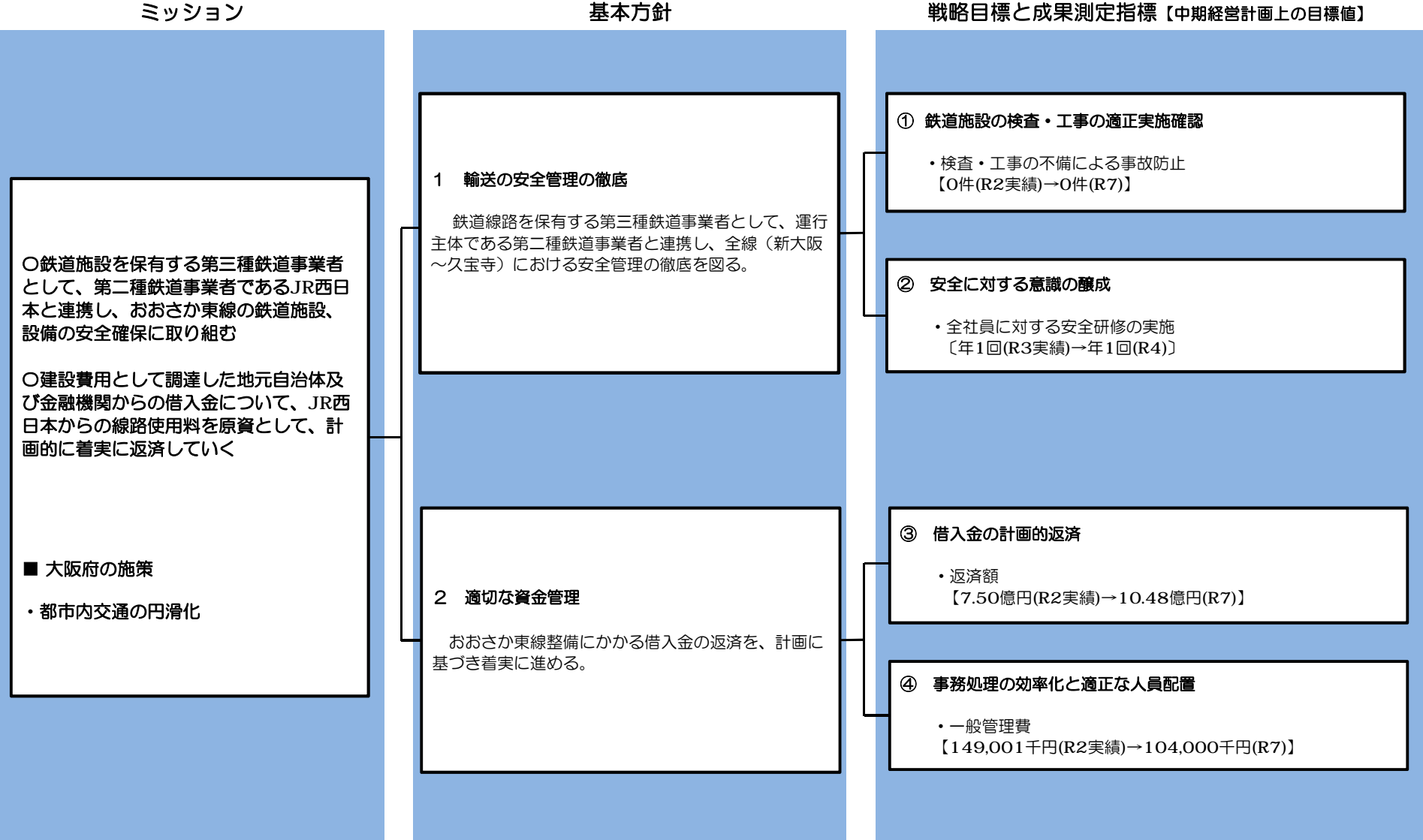


法人名	大阪外環状鉄道株式会社
作成（所管課）	都市整備部交通戦略室交通計画課

○ 経営目標設定の考え方



法人名	大阪外環状鉄道株式会社
-----	-------------

○ 令和3年度の経営目標達成状況及び令和4年度経営目標設定表

I. 最重点目標(成果測定指標)												
戦略目標	成果測定指標	新規	単位	R3 ウエイト	R2 実績値	R3 目標値	R3 実績値 【見込値】	R4 目標値	R4 ウエイト	中期経営計画 (R3~R7)		R4目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載
										R4 目標値	最終年度 目標値	
① 鉄道施設の検査・工事の適正実施確認	検査・工事の不備による事故防止		件	45	0	0	0	0	45	0	0	中期経営計画に定めた、R4年度の目標値
法人経営者の考え方(取組姿勢・決意)										戦略目標達成のための活動事項		
最重点とする理由、 経営上の位置付け	<ul style="list-style-type: none"> 当社は、大阪外環状線(おおさか東線)を整備するプロジェクトのため設立された会社である。(鉄道事業法に基づく建設・保有を行う第3種鉄道事業者。なお運行は第2種鉄道事業者であるJR西日本が行う上下分離方式。) おおさか東線整備事業の完遂が、当社に課された最大の使命であり、H31年3月16日の全線開業後、令和2年度における環境に係る事後調査結果に基づく環境対策工事(追加騒音対策)の実施、環境影響評価に係る手続き及び工事実施箇所の補償業務(日照阻害)の完了により、おおさか東線整備事業は完遂した。 今後は、鉄道施設を保有する第3種鉄道事業者として、第2種鉄道事業者であるJR西日本と連携し、おおさか東線の鉄道施設、設備の安全確保に取り組むこととなる。 											
最重点目標達成のための 組織の課題、改善点	<ul style="list-style-type: none"> 限られた組織体制であることから、社長をはじめ取締役が先頭に立ち全社員で安全確保に取り組んでいく。 コスト縮減を念頭におきながら、安全の確保が図れるよう、組織体制については、固定化することなく、必要な人員が適切に配置できるよう弾力的な配置を行っていく。 											
活動方針	<ul style="list-style-type: none"> JR西日本との連携により、鉄道の安全の確保に努めるとともに、安全への意識の醸成のために、社員全員への研修を実施する。 											
	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理の徹底を図るため、社内に役員による経営企画会議を設け、トップダウンでマネジメントを実施していく。さらに、大阪府、大阪市や沿線自治体、及びJR西日本との密接な調整と連携が必要であり、実務担当者による会議を適宜実施し、情報共有と支援をお願いする。 引き続き、第2種鉄道事業者であるJR西日本とともに、鉄道の安全を最優先に事業を進めていく。 											

法人名	大阪環状鉄道株式会社
-----	------------

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	R3 ウエイト	R2 実績値	R3 目標値	R3 実績値 〔見込値〕	R4 目標値	R4 ウエイト	中期経営計画 (R3～R7)		R4目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合 は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
										R4 目標値	最終年度 目標値		
② 安全に対する意識の醸成	全社員に対する安全研修の実施		回	5	1	1	1	1	5	-	-	令和3年度においては検査・工事の不備による事故は発生しておらず、年1回の研修で目的を達成することができたことから、令和4年度においても年1回の研修を実施	全社員を対象とした、社内研修を実施する

III. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

③ 借入金の計画的返済	返済額		億円	40	7.50	8.03	8.03	9.74	40	9.74	10.48	中期経営計画に定めた、R4年度の目標値	金融機関からの借入金について、着実に計画通り返済を行うための、適切な資金管理を行う
④ 事務処理の効率化と適正な人員配置	一般管理費		千円	10	149,001	104,000	〔98,000〕	104,000	10	104,000	104,000	中期経営計画に定めた、R4年度の目標値	組織については、整備事業完遂に伴い縮小を行った ・会議費や旅費などの事務所運営経費の縮減に引き続き努める

【凡例】

- ・☆はR4年度からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・〔 〕内の数値は、参考として記入した実績見込値
- ・()内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値

法人名

大阪外環状鉄道株式会社

■ 令和3年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について

〔1〕

成果測定指標	単位	R3年度の実績値(見込値)	R4年度の目標値
検査・工事の不備による事故防止	件	0	0

マイナス (現状維持) 目標の考え方	中期経営計画に定めたR4年度の目標値をR4年度の目標値として設定。昨年度に引き続き、検査・工事の不備による事故ゼロを目指す。
--------------------------	--

〔2〕

成果測定指標	単位	R3年度の実績値(見込値)	R4年度の目標値
全社員に対する安全研修の実施	回	1	1

マイナス (現状維持) 目標の考え方	本研修は、社員等に対し「関係法令等の遵守と安全第一の意識を徹底させること」を目的としている。令和3年度においては検査・工事の不備による事故は発生しておらず、年1回の研修で目的を達成することができたことから、令和4年度においても年1回の研修を実施する。
--------------------------	---

法人名	大阪外環状鉄道株式会社
-----	-------------

■ 令和3年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について

〔3〕

成果測定指標	単位	R3年度の実績値(見込値)	R4年度の目標値
一般管理費	千円	[98,000]	104,000

<p>マイナス (現状維持) 目標の考え方</p>	<p>中期経営計画に定めたR4年度の目標値をR4年度の経営目標値として設定。目標の達成に向け、事務所運営費の削減に引き続き努める</p>
-----------------------------------	--

〔4〕

成果測定指標	単位	R3年度の実績値(見込値)	R4年度の目標値
/			

<p>マイナス (現状維持) 目標の考え方</p>	/
-----------------------------------	---